

令和8年度

第1回竹島問題を考える講座

隠岐地区
会場

演題

鬱陵島に行って考えてみた竹島問題

韓国側が「独島」を自身の領土であるとする根拠の一つに、「独島は鬱陵島の附属島嶼である」というものがあります。また、これと似た主張として、1900年に出した大韓帝国勅令の第41号の中で鬱陵島の行政範囲に含まれる周辺の島であると明記された「石島」について、これが「独島」であるというものもあります。しかし、こうした韓国側の主張は一つ一つ資料を組み合わせていくと、どうやら成立しないようです。鬱陵島での実地検分の成果を踏まえて、皆さんとこのことを一緒に考えてみたいと思います。

ながしまひろき
講師 永島広紀氏

九州大学教授（韓国研究センター・大学文書館）・第6期島根県竹島問題研究会委員

日時 令和8年8月29日〔土〕 午後1時30分～午後3時
場所 隠岐島文化会館 集会室（隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二 2番地）
主催 島根県
定員 40名 （受講料無料・先着順）

【講師紹介】

福岡県出身。筑波大学第一学群人文学類卒業・九州大学大学院人文科学府博士後期課程修了、博士（文学）。外務省（在釜山日本国総領事館）専門調査員、佐賀大学講師、助教授、准教授等を経て平成28年から現職。専門は朝鮮史学・日韓関係史研究。編著書に『植民地帝国人物叢書 朝鮮編』（ゆまに書房）、単著として『戦時期朝鮮における「新体制」と京城帝国大学』（ゆまに書房）他。

【お申し込み方法】 申込期限：令和8年8月28日（金）

下記申込書を「竹島資料室」宛に、郵送またはFAXでお送りください。
電子メールの場合は「第1回竹島問題を考える講座申込」と明記の上、
名前と電話番号を送信してください。島根電子申請サービスからもお申込み可。→



【申し込み先・問い合わせ先】

島根県総務部総務課 竹島資料室 〒690-8501 松江市殿町1番地 県庁舎第3分庁舎
〔TEL〕0852-22-5669 〔FAX〕0852-22-6239 〔E-mail〕takeshima-shiryo@pref.shimane.lg.jp

キリトリ

令和8年度 第1回「竹島問題を考える講座」申込書			
（ふりがな） 名 前			電話番号
次回講座案内 （どちらかに○）	不要・要	<送付先> 〒	

※提供していただいた個人情報につきましては、考える講座開催のみに利用します。